

2024年度第2回全国てんかん対策連絡協議会

1. 厚生労働省からの挨拶・報告
2. てんかん学会からの挨拶（報告） 川合謙介 理事長
3. てんかん協会からの挨拶・報告 梅本里美 理事長
4. 全国てんかん支援拠点からの報告 中川栄二
5. てんかん地域支援施設からの報告（各 15 分間）

テーマ：てんかん相談支援におけるてんかん診療コーディネーターの役割

- ・群馬県 独立行政法人国立病院機構渋川医療センター
- ・埼玉県 埼玉医科大学病院
- ・山梨県 山梨大学医学部附属病院

6. 総合討論

てんかん支援拠点を増やすための方策

施設基準の確認：てんかん外科治療は連携で可能

2024 年度第2回てんかん診療支援コーディネーター研修会・ 全国てんかん対策連絡協議会 2024年12月22日（日）

第二部 全国てんかん対策連絡協議会

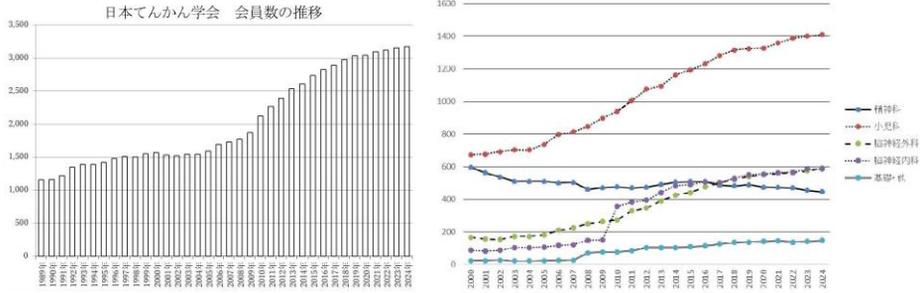
全国てんかん地域診療支援整備事業の現況



国立精神・神経医療研究センター(NCNP)病院
てんかん診療部、総合てんかんセンター
中川栄二



日本てんかん学会 会員数・専門医数の変化



会員の専門割合 2024年9月1日現在

	2023.9	2024.9
小児科	1400	1409
精神科	458	444
脳神経内科	585	585
脳神経外科	573	591
基礎・医師以外	140	147
合計	3156	3176 (人)

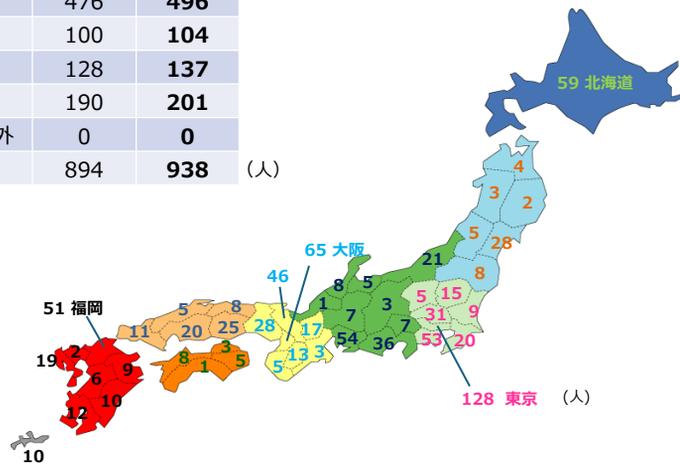
てんかん専門医の専門割合 2024年9月1日現在

	2023.10	2024.10
小児科	476	496
精神科	100	104
脳神経内科	128	137
脳神経外科	190	201
基礎・医師以外	0	0
合計	894	938 (人)

2024年度日本てんかん学会社員総会資料および日本てんかん学会HP専門医名簿参照

てんかん学会専門医の地域分布

	2023.10	2024.10
小児科	476	496
精神科	100	104
脳神経内科	128	137
脳神経外科	190	201
基礎・医師以外	0	0
合計	894	938 (人)



2024年度日本てんかん学会社員総会資料および日本てんかん学会HP専門医名簿参照

厚労省・自治体による てんかん地域診療連携体制事業（てんかん整備事業）

てんかん地域診療連携体制構築（2018年開始）



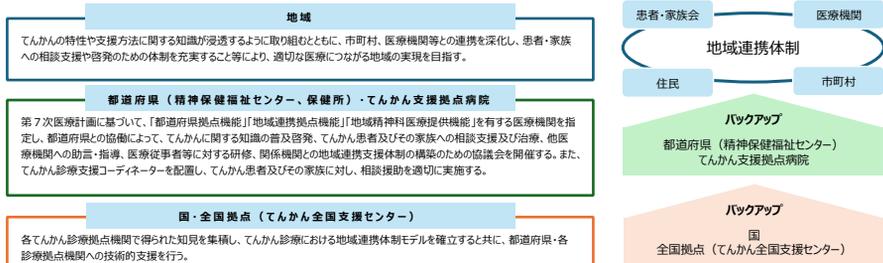
中川栄二. 医療. 2023.

てんかん地域診療連携体制整備事業

てんかん患者が、地域において適切な支援を受けられるよう、てんかん診療における地域連携の在り方を提示し、てんかん拠点医療機関間のネットワーク強化により全国で均一なてんかん診療を行える体制を整備。

現状と課題

平成30年度からの第7次医療計画により、各都道府県において、多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築に向けて、「良質かつ適切な精神障害者に対する医療の提供を確保するための指針」を踏まえて、多様な精神疾患等ごとに医療機能を明確化することされており、国が国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターをてんかん全国支援センターに指定し、都道府県において、てんかんの診療を専門的にしている医療機関のうち、1か所をてんかん支援拠点病院として指定し、各都道府県のてんかんの医療連携体制の構築に向けて、知見の集積やてんかん診療のネットワーク作り等を引き続き進めていく必要がある。



期待される成果

1. 地域住民や医療従事者に対して、てんかんに関する正しい知識の普及
2. てんかん診療における地域連携体制構築、てんかん診療の均てん化

事業内容

てんかんの専門医療機関の地域数の増加、まずは三次医療圏（都道府県）の設置を目指し、てんかん支援拠点病院を設置する都道府県に対して国庫補助（1/2）を行う。

主な事業内容

1. てんかん患者・家族の治療及び相談支援
 2. てんかん治療医療連携協議会の設置・運営、
 3. てんかん診療支援コーディネーター（※）の配置
 4. 医療従事者（医師、看護師等）等向け研修、
 5. 市民向けの普及啓発（公開講座、講演、リーフレットの作成等）
- ※てんかん診療支援コーディネーター
精神障害者福祉に理解と熱意を有し、てんかん患者及びその家族に対し相談援助を適切に実施する能力を有する医師・福祉に関する国家資格を有する者

参照医療機関（令和6年12月時点）

- ・ てんかん全国支援センター（1か所）：国立精神・神経医療研究センター
- ・ **てんかん支援拠点病院（30か所）**：
 - 北海道（札幌医科大学附属病院）、宮城県（東北大学病院）、茨城県（筑波大学附属病院）、栃木県（自治医科大学附属病院）、群馬県（渋川医療センター）、埼玉県（埼玉医科大学病院）、千葉県（千葉県循環器病センター）、東京都（国立精神・神経医療研究センター）、神奈川県（聖マリアナ医科大学病院）、新潟県（西新潟中央病院）、石川県（浅川総合病院）、山梨県（山梨大学医学部附属病院）、長野県（信州大学医学部附属病院）、静岡県（静岡てんかん・神経医療センター）、愛知県（名古屋大学医学部附属病院）、京都府（京都大学医学部附属病院）
 - 大阪府（大阪大学医学部附属病院）、兵庫県（神戸大学医学部附属病院）、奈良県（奈良医療センター）、鳥取県（鳥取大学医学部附属病院）、岡山県（岡山大学病院てんかんセンター）、広島県（広島大学病院）、山口県（山口県立総合医療センター）、徳島県（徳島大学病院）、愛媛県（愛媛大学）、福岡県（九州大学病院）、長崎県（長崎医療センター）、鹿児島県（鹿児島大学病院）、大分県（大分大学病院）、沖縄県（沖縄赤十字病院）

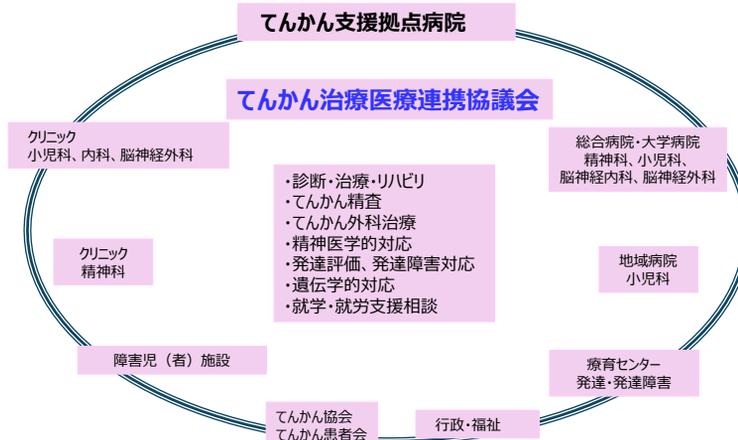
てんかん支援拠点病院の要件

てんかんの治療を専門に行っている次に掲げる要件を全て満たす医療機関

1. 日本てんかん学会、日本神経学会、日本精神神経学会、日本小児科神経学会、又は日本脳神経外科学会が定める専門医が1名以上配置されていること。
2. 脳波検査やMRIが整備されているほか、発作時ビデオ脳波モニタリングによる診断が行えること。
3. てんかんの外科治療のほか、（連携診療機関を含む）複数の診療科による集学的治療を行えること。

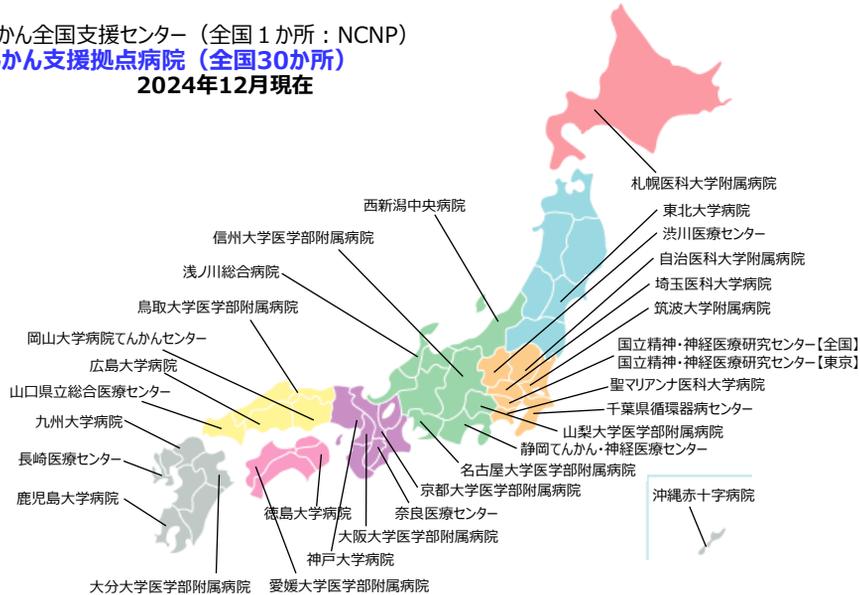
てんかん地域診療連携体制事業（てんかん整備事業）

てんかん地域診療コンソーシアム 多職種連携



てんかん全国支援センター及びてんかん支援拠点病院

てんかん全国支援センター（全国1か所：NCNP）
 てんかん支援拠点病院（全国30か所）
 2024年12月現在



NCNP てんかん診療全国拠点機関 HPより追記

日本におけるてんかん医療体制の構築

(1) 日本てんかん学会
 包括的てんかん専門医療施設

➡ 高度なてんかん診断・治療・研究機関
 真のてんかんセンター

*全国てんかんセンター協議会(JEPICA)認定施設

➡ メディカルスタッフ教育の役割

(2) 厚労省・自治体整備事業
 てんかん支援拠点病院

➡ すそ野を広げるてんかん診療調整機関

てんかん学会 包括的てんかん専門医療施設：基準

以下の条件 1) ～ 7) のすべてを満たすこと。

- 1) 日本てんかん学会認定研修施設
- 2) あらゆる年齢に対応できる専門的なてんかん診療を行っている
日本精神神経学会、日本神経学会、日本脳神経外科学会、日本小児神経学会が認定する常勤の専門医が各1名以上おり、
それぞれは日本てんかん学会が認定する専門医ないし日本てんかん学会主催の教育的セミナーを受講した者
- 3) 長時間ビデオ脳波同時記録検査に基づくてんかん診断（年間50件以上）
- 4) MRI装置を常備する施設であること。
- 5) てんかん医療を運営するための委員会会議の定期的開催（年間3回以上）
委員は医師、看護師、臨床検査技師、MSW or PSW、てんかん診療支援コーディネーター、連携医療事務
- 6) てんかん医療に携わる多職種合同てんかん症例検討会の実施（月1回以上）
- 7) 診療実績が下記の①～④すべてを満たすこと
 - ① てんかん手術の常時実施
 - ② けいれん重積状態に対する入院管理の常時実施
 - ③ てんかんに併存する精神医学的問題に対する専門的診断および診療の常時実施
 - ④ 指定難病・小児慢性特定疾患に合併した薬剤治療抵抗性てんかんの診療の常時実施

11

2024年度包括的てんかん専門医療施設認定 2024年12月現在

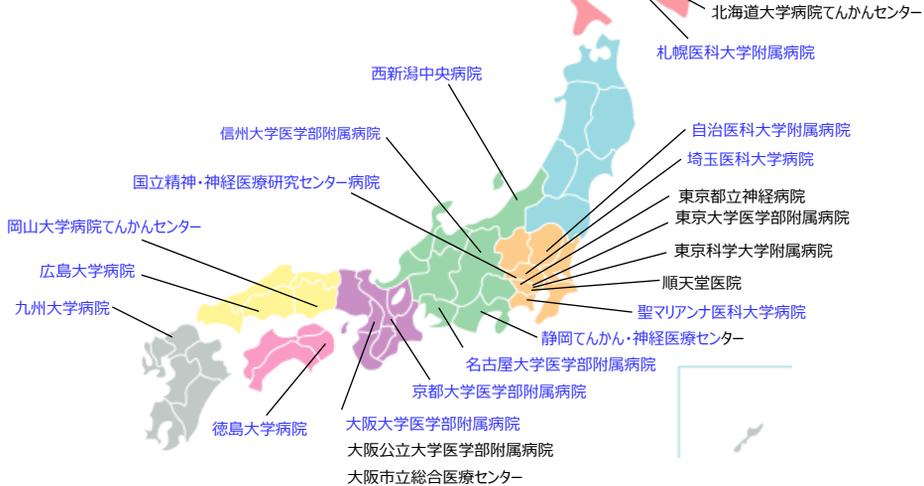
22施設

施設名
北海道公立大学法人 札幌医科大学
北海道大学病院てんかんセンター
国立病院機構 西新潟中央病院
埼玉医科大学病院
東京大学医学部附属病院てんかんセンター
東京医科歯科大学 東京科学大学
順天堂大学医学部附属順天堂医院
地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立神経病院
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院てんかんセンター
聖マリアンナ医科大学病院てんかんセンター
自治医科大学附属病院
国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター
大阪公立大学医学部附属病院
京都大学医学部附属病院
岡山大学
広島大学病院
徳島大学病院
九州大学病院
信州大学医学部附属病院
大阪大学医学部附属病院
大阪市立総合医療センター
名古屋大学医学部附属病院

2024年度包括的てんかん専門医療施設

2024年12月現在 22施設

そのうち、てんかん支援拠点15施設



日本てんかん学会てんかん専門医療施設検討委員会

ホーム | お問い合わせ | サイトマップ | プライバシーポリシー |

当会について | 情報リソース | 会員専用

枠組みを超えた 新たな取り組みを

イベントスケジュール
てんかん支援ネットワーク
各地のてんかんセンター

さらに詳しく▶

全国てんかんセンター協議会とは～
全国のてんかんセンターが相互に緊密な連携を図り、全国的なてんかん医療の質の向上を達成することを目的とし、議論や研修、情報交換、医療政策の提言などを行います。

JEPICAでのてんかんセンターに必要とされる機能

- 複数の診療科による診療科の枠組みを超えたチーム治療、
- 安全管理に配慮した発作時脳波ビデオモニタリング、
- てんかん外科適応の判断と外科治療（連携施設での対応を含む）ができること**
- 地域におけるてんかん診療連携ネットワークの構築、
- 地域の1次2次診療医の教育、
- 治験を含む新薬へのアクセス、
- 患者家族等の教育、
- 社会啓発活動、
- てんかんの臨床研究

を行うことが求められる。更に高度なてんかんセンターでは、SPECT・PET、MEG、ワダテスト、頭蓋内脳波検査、難度の高い外科治療、食事などの非薬物治療も行われる。

北海道大学病院てんかんセンター	国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター	<h3>37医療施設 小児施設も認定</h3> <p>協力会員</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本てんかん協会（波の会） トラバ症候群患者家族会 ウエスト症候群患者家族会 glut1異常症患者会 CDKL5JAPAN らぶはんず <p>協賛会員</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーシービージャパン株式会社 第一三共株式会社 アキュリスファーマ株式会社 日本新薬株式会社 ジャスファーマシューティカルズジャパン株式会社
札幌医科大学附属病院脳機能センター	聖隷浜松病院てんかんセンター	
中村記念病院てんかんセンター	愛知てんかんセンター（すずかけクリニック）	
東北大学病院てんかんセンター	京都大学医学部附属病院てんかん診療支援センター	
てんかん病院ヘーテル	国立病院機構宇多野病院関西てんかんセンター	
茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院土浦協同病院	近畿大学医学部附属病院難治てんかんセンター	
筑波大学附属病院てんかんセンター	大阪市立総合医療センター小児青年てんかん診療センター	
自治医科大学附属病院てんかんセンター	大阪公立大学医学部附属病院てんかんセンター	
国立病院機構 澁川医療センター	市立伊丹病院脳神経外科／小児神経科（準）	
TMGあさか医療センター	国立病院機構奈良医療センターてんかんセンター	
埼玉県立小児医療センター小児てんかんセンター	岡山大学病院てんかんセンター	
順天堂大学医学部附属順天堂医院てんかんセンター	広島大学病院てんかんセンター	
東京科学大学病院てんかんセンター	山口大学医学部附属病院てんかんセンター	
東京医科大学八王子医療センター	山口県立総合医療センターてんかんセンター	
東京都立神経病院てんかん総合治療センター	徳島大学病院てんかんセンター	
国立精神・神経医療研究センター総合てんかんセンター	九州大学病院ブレインセンター	
東京大学医学部附属病院てんかんセンター	国立病院機構長崎医療センターてんかんセンター	
国立病院機構新潟中央病院てんかんセンター	鹿児島大学病院てんかんセンター	
滝ノ川総合病院てんかんセンター		

第12回JEPICA総会：2025年

会期：2025年3月22日（土）-23日（日）

会場：金沢商工会議所

廣瀬 源二郎 先生

医療法人社団浅ノ川、浅ノ川総合病院
神経センター長、てんかんセンター長



第13回JEPICA総会：2026年

会期：2026年

会場：札幌

三國 信啓 先生

札幌医科大学附属病院脳機能センター



第12回 全国てんかんセンター協議会総会 (JEPICA2025金沢大会)

- ホーム
- 大会長挨拶
- 開催概要
- プログラム・日程表
- 演題集（公募）
- 参加登録
- 座長・演者のご案内
- 参加者のご案内
- 看護部会ワークショップ
てんかん発作対応ロールプレイング
参加募集
- 会場案内
- 関連リンク



包括的てんかん医療の現状把握

2025年 3月 22日（土）～ 3月 23日（日）

会場
金沢商工会議所会館
石川県金沢市尾山町9番13号

会長
廣瀬 源二郎
医療法人社団浅ノ川、浅ノ川総合病院、
てんかんセンター長



Information

2024年12月13日 看護部会ワークショップ てんかん発作対応ロールプレイング参加募集を掲載しました。

2024年12月12日 演題募集期間を2025年1月6日（月曜日）正午まで延長いたしました。
※なお、これ以上の延長はございませんので登録をお願いします。

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
National Center of Neurology and Psychiatry

報道関係者の方 大学・企業の方 一般の方 ◆ご寄付のお問い合わせ◆ 情報公開 調達情報 X YouTube ENGLISH

NCNPについて 研究所 NCNP病院 トピックス インフォメーション アクセス 採用情報 リンク集

重要なお知らせ 石川県能登地方で発生した地震により被災された皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。被災された皆様のお悔いも心からお祈りしております。ストレス・災害時ごとの情報支援センターのホームページでは、支援のためのマニュアル・資料等を掲載しております。

NCNPは最先端の医療・研究で 脳とこころの 病の克服に取り組むナショナル・センターです
National Center of Neurology and Psychiatry

研究 に関心がある方
精神保健研究所
神経研究所

医療 に関心がある方
NCNP病院

TMC (トランスレーショナル・メディカルセンター)
MGC (メディカル・ゲノムセンター)
IBIC (脳画像統合イメージングセンター)
CBT (認知行動療法センター)

NCNPが取り組むプロジェクト (リンク集) 臨床研究審査委員会 疾患障害全国支援センター てんかん全国支援センター 治療・臨床研究について

NCNPハイオベンク 行政関連資料 研究情報の公開

<https://www.ncnp.go.jp/index.php>

てんかん全国支援センター

国立精神・神経医療研究センター病院総合てんかんセンターは、てんかん診療における地域連携体制モデルの確立を行うことを目的とした「てんかん全国支援センター」に指定されています。

てんかん地域診療連携体制整備事業について
てんかん支援拠点病院のご案内
てんかん全国支援センターについて
てんかん診療支援コーディネーター認定制度
活動報告
事業報告
関係機関へのリンク

当センターでは、てんかん治療や相談支援、普及活動などのほか、全国支援センターとして、各支援拠点病院から集積したデータの分析・評価、地域連携や支援体制のモデルの研究・開発、全国てんかん対策連絡協議会の設置などを行なっています。

てんかん全国支援センターのURLが新しくなりました。
URL : <https://epilepsy-center.ncnp.go.jp>
※申請は上記URLにてご宜しくお願い。

てんかん診療支援コーディネーター認定制度

Epilepsy Support Network (ESN)
てんかん支援ネットワーク 詳細はこちら▶

総合てんかんセンター てんかんについて

新着情報

24.10.25 2024年度第2回てんかん診療支援コーディネーター研修会 10時～
全国でてんかん対策連絡協議会15時～開催します
(開催日：2024年12月22日(日) ZOOMウェビナー形式 申込締切日：12月20日(金))

<https://epilepsy-center.ncnp.go.jp/>

70

てんかん地域診療連携体制整備事業

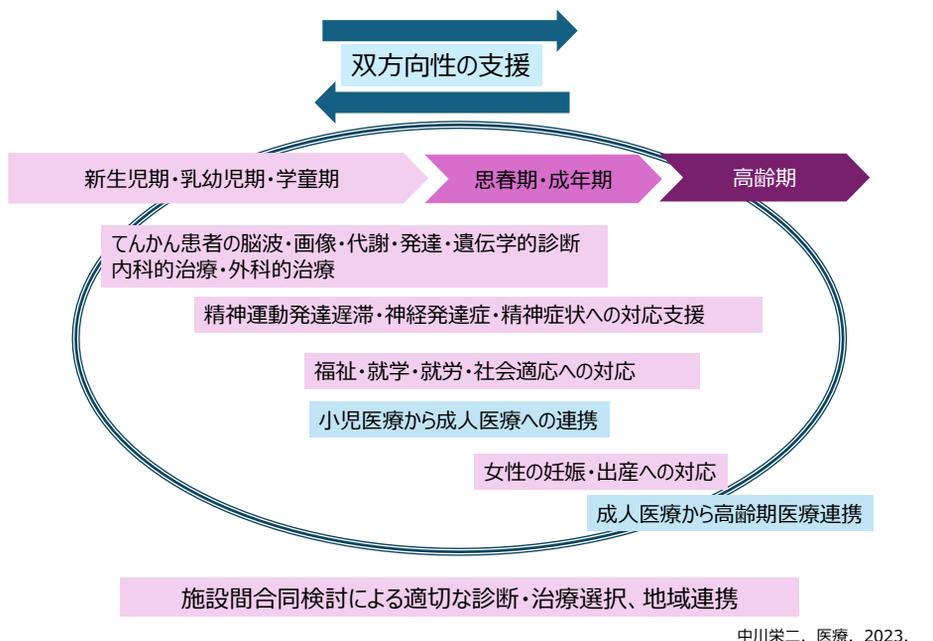
- (1) てんかん地域診療連携：移行期医療
- (2) てんかん診療支援コーディネーター認定制度
- (3) てんかん支援ネットワークの構築
- (4) てんかん遠隔医療の推進



National Center of Neurology and Psychiatry (NCNP)

21

てんかん地域診療連携：移行期医療



てんかん診療コーディネーター認定制度

てんかん診療支援コーディネーター認定制度（2020年度から開始）

基本ポイント（研修会：3時間以上の講義）

- ① てんかん地域診療連携体制整備事業（NCNP）が行う研修会（年2回開催）
- ② 全国てんかんセンター協議会（JEPICA）が行う総会への参加（年1回開催）
- ③ 地域てんかん診療拠点機関が行う研修会
- ④ てんかん学会、国際抗てんかん連盟関連の学会、地方会

上記3回の講座受講で認定証を発行する。以降3年間に上記の研修会、学会に6回以上の参加を基本とする。3年ごとに更新する。

2020年度から認定証を発行。

*てんかん診療拠点講習会

- ・2024年7月21日（日）第1回てんかん診療拠点講習会
- ・2024年12月22日（日）第2回てんかん診療拠点講習会
- ・2025年3月22-23日 全国てんかんセンター協議会（JEPICA）

23

The 1st Epilepsy International Press Conference 2024年韓国てんかん学会 ソウル 2024年6月21～22日



그 근거로 우리나라와 다르게 뇌전증 치료와 포괄적 관리가 잘 이뤄지고 있는 일본과 미국의 의료체계 등을 들었다.

日米に遅れをとっている「総合てんかんケア」をどう改善するか？

[메디포뉴스 \(medifonews.com\)](http://medifonews.com)

2024年12月22日（日） 10：00～14：30 『てんかん支援コーディネーター研修会』

2024年度第2回てんかん診療支援コーディネーター研修会と
全国てんかん対策連絡協議会のお知らせ

2024

12/22日
10:00～14:30

ZOOMウェビナーで開催
参加費無料



以下URLもしくはQRコードより**事前登録**してください。
ご参加用リンクを送付いたします。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_uNgHBjHFTYqLD310_CIA9A

てんかん診療支援コーディネーター研修会プログラム（各講演研修30分）
（敬称略）

1. 全国てんかん地域診療支援整備事業の現況
／NCNPてんかん診療部 中川 栄二
2. てんかん外科治療と看護／NCNP病棟師長 原 稔枝
3. てんかん治療における家族支援と発達支援
／静岡てんかん・神経医療センター療育指導室 高橋 輝
4. プレコンセプションケア てんかんの方が妊娠する前に伝えたいこと
／横浜こころと脳波・てんかんのクリニック 原 恵子

12時～12時半休憩

5. 韓国でてんかん患者会についての現状／韓国 심재신 Shim JaeShin
6. 小児てんかん外科の術前説明で話していること
／長崎医療センター脳神経外科 小野 智憲
7. 小児科からの精神科医療／NCNPてんかん診療部 中田 千尋
8. てんかんの突然死／東北大学病院てんかん科 神 一敬

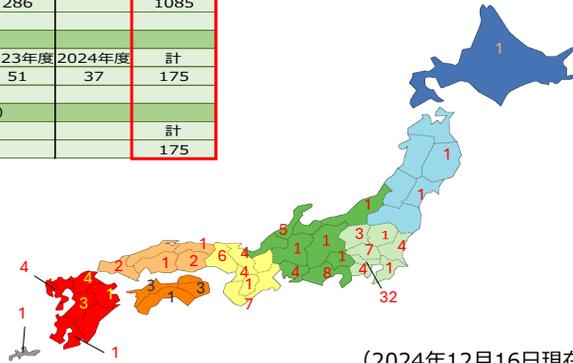
15時～

2024年度第2回全国てんかん対策連絡協議会
ZOOMミーティングで開催



てんかん診療支援コーディネーター認定者数

過去の研修会での受講者数					総受講者集
2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	
148	287	451	522	290	1698
職種別受講者数（累計）					
医師	看護師	SW	その他	計	
301	298	355	744		1698
受講証発行数					
2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	総発行数
148	147	287	321	182	1085
職種別受講証発行数					
医師	看護師	SW	その他	総発行数	
177	253	369	286		1085
認定証発行数					
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	計
6	32	49	51	37	175
職種別認定証発行数（累計）					
医師	看護師	SW		計	
33	50	92			175



(2024年12月16日現在)

てんかん診療支援コーディネーター受講証・認定証

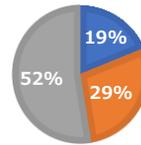


受講証発行数 1085

認定証発行数 175

職種別認定証発行数

- 職種別認定証発行数（累計）医師
- 職種別認定証発行数（累計）看護師
- 職種別認定証発行数（累計）SW



(2024年12月16日現在)

27

全国てんかん診療ネットワーク

てんかん
支援
ネットワーク

MENU

ホーム

一般の方へ/
ご家族の方へ

てんかん診療に
関わっている方へ

てんかん支援
ネットワーク施設一覧

てんかん 支援 ネットワーク

Epilepsy
Support Network
JAPAN

このサイトはてんかんの地域診療連携の推進を目的として
厚生労働省・都道府県およびてんかん学会・てんかん協会・全国てんかんセンター協議会の支援を下に
てんかん地域診療連携体制整備事業により運営されています。

てんかん支援ネットワークのURLが新しくなりました。

URL: https://epilepsy-center.ncnp.go.jp/epilepsy_support_nw

※今後は上記URLにてご確認ください。

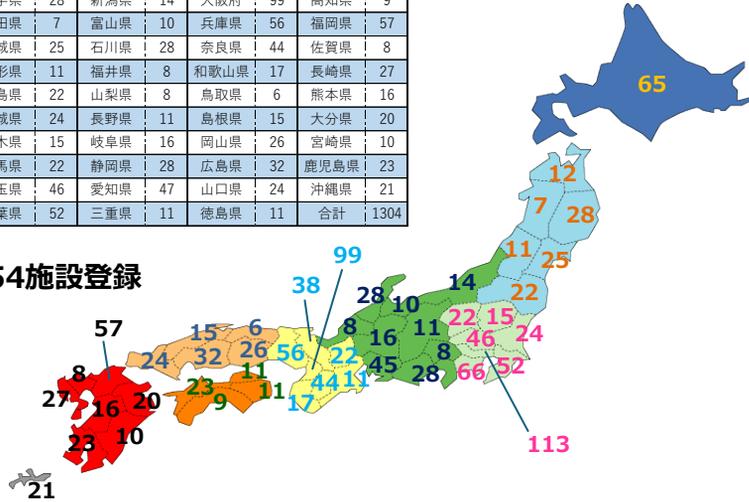
お知らせ Information		
一覧へ >	2024/06/12	施設一覧を更新しました >
	2024/05/24	施設一覧を更新しました >
	2024/03/11	施設一覧を更新しました >

<https://epilepsy-center.ncnp.go.jp/>

てんかん支援ネットワーク 都道府県別登録施設数

北海道	65	東京都	113	滋賀県	22	香川県	11
青森県	12	神奈川県	66	京都府	38	愛媛県	23
岩手県	28	新潟県	14	大阪府	99	高知県	9
秋田県	7	富山県	10	兵庫県	56	福岡県	57
宮城県	25	石川県	28	奈良県	44	佐賀県	8
山形県	11	福井県	8	和歌山県	17	長崎県	27
福島県	22	山梨県	8	鳥取県	6	熊本県	16
茨城県	24	長野県	11	島根県	15	大分県	20
栃木県	15	岐阜県	16	岡山県	26	宮崎県	10
群馬県	22	静岡県	28	広島県	32	鹿児島県	23
埼玉県	46	愛知県	47	山口県	24	沖縄県	21
千葉県	52	三重県	11	徳島県	11	合計	1304

1,554施設登録



てんかん地域診療連携事業てんかん診療コーディネーター研修会資料より



てんかん遠隔医療：オンライン診療の推進



nana-mediの機能



情報通信機器として、てんかん発作記録アプリを使用



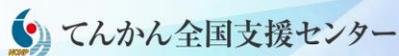
てんかん専用PHR スマートフォンアプリ「nanacara」(2020.3リリース、約17000DL、PHRと情報連携機能の機能)



NCNP精神神経研究開発費：てんかん整備事業のてんかん診療ネットワークを利用したてんかん遠隔医療の推進

てんかん支援拠点事業報告書のお願い

2025年2月25日（火） 締め切り



- てんかん地域診療連携体制整備事業について
- てんかん支援拠点病院のご案内
- てんかん全国支援センターについて
- てんかん診療支援コーディネーター認定制度
- 活動報告
- 事業報告**
- 関係機関へのリンク

事業報告

てんかん地域診療連携体制整備事業における報告書です。全国てんかん対策連絡協議会において、全国支援センター、支援拠点病院等の活動が報告されています。

2023年度（令和5年度）

統合版

2023年度全国拠点機関報告書（11.4MB）

分割版

表紙

理事長挨拶

てんかん地域診療連携体制整備事業2023年度報告に寄せて

目次

全国てんかん対策連絡協議会組織

2024年度第2回全国てんかん対策連絡協議会

1. 厚生労働省からの挨拶・報告
2. てんかん学会からの挨拶（報告） 川合謙介 理事長
3. てんかん協会からの挨拶・報告 梅本里美 理事長
4. 全国てんかん支援拠点からの報告 中川栄二
5. てんかん地域支援施設からの報告（各 15 分間）

テーマ：てんかん相談支援におけるてんかん診療コーディネーターの役割

- ・群馬県 独立行政法人国立病院機構渋川医療センター
- ・埼玉県 埼玉医科大学病院
- ・山梨県 山梨大学医学部附属病院

6. 総合討論

てんかん支援拠点を増やすための方策

施設基準の確認：てんかん外科治療は連携で可能